

大型後部反射器（UN部品認証取得品）取扱説明書

この度は、小糸の大型後部反射器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、国土交通省にてUN部品認証（UN R 70）を取得した製品です。
取付けに際しては、法規に沿って正しく取付けていただくため、下記の説明を
よくお読み下さい。

《取付前の確認》

- ① トラック・トラクターには縞型(ゼブラ)タイプ、トレーラーには額縁タイプを取付ける必要がありますので、よくご確認下さい。
- ② 製品の指定番号が左右で同一かを確認して下さい。
【指定番号の異なる組合せでは使用はできません。】

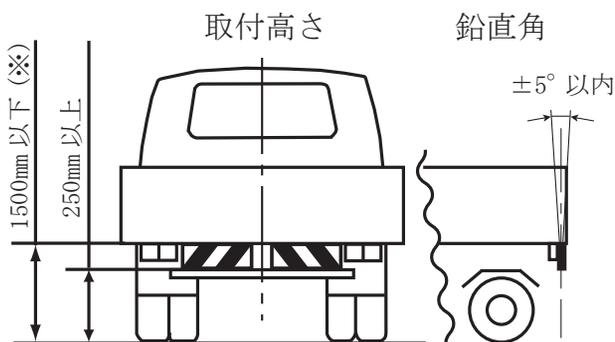
マーキング表示例



《取付方法》（縞型(ゼブラ)タイプ・額縁タイプ共通）

- ① 車両中心に対して左右対称に取付けて下さい。また、路面に対して反射面が垂直（ $\pm 5^\circ$ 以内）となる様に取付けて下さい。
- ② 取付穴 $\phi 6.5$ の製品はリベットで、取付穴 $\phi 8$ の製品はM6ボルトにて確実に取付けて下さい。【製品に新たな穴を開けての使用はしないで下さい。】
- ③ 製品の下端が地上から250mm以上、上端が1500mm以下（自動車の構造上、取付けが困難な場合に限り、2100mm以下）となる様に取付けて下さい。
- ④ 製品がフラットになる様に取付けて下さい。
- ⑤ 製品自体が車体から単独で突出し、鋭い突起となる等、歩行者や他の交通の安全を妨げる恐れのない様に取付けて下さい。

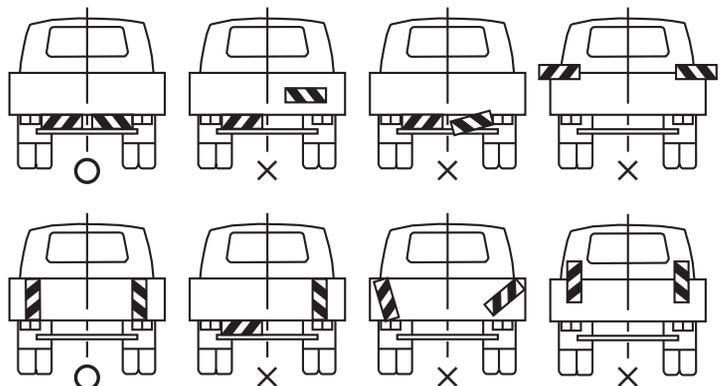
[取付位置]



※自動車の構造上取付けが困難な場合に限り、2100mm以下

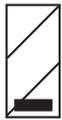
[配置]

左右対称・下端は水平に、製品自体が車体から単独で突出しない様に取付



[縞型(ゼブラ)タイプの取付けについて]

- ① 縞(ゼブラ)模様が山形紋(ハの字)になる様に取付けて下さい。
- ② 指定番号等のマーキング表示が下記の位置に来る様に取付けて下さい。

車両取付け時の 反射器の向き	マーキング表示の位置	取付け例 (■:マーキング表示の位置)	
		車両左側	車両右側
横長取付	左右両端		
縦長取付	下端		

※上記の通りお取付け頂いた場合に、縞型(ゼブラ)タイプの左右識別用のマーキング表示が以下の通りになっている事を必ずご確認ください。

車両取付け時の 反射器の向き	左右識別用マーキング表示	
	車両左側	車両右側
横長取付	A	B
縦長取付	B	A

《取扱い上のご注意》

- ① 取付けの際に、表面を損傷しない様に注意して作業して下さい。
- ② 一般の自動洗車機・高圧洗車機による洗車耐久性は十分に確認していますが、洗車条件によっては製品が損傷する事がありますので、洗浄する場合は柔らかいスポンジ、綿布等を使っての水洗いを推奨致します。
尚、有機溶剤入りのカーシャンプーやワックス、ガソリン等のご使用は、オーバーレイフィルムの変質を招きますので避けて下さい。
- ③ 黄色及び赤色の反射部は、面積が規定されているため、文字や図案等を描くことはできません。

《補修用パーツについて》

- ・破損等により交換する際は、同一の指定番号の製品をご使用下さい。

●お問い合わせ……

—安全を光に託して—

Koito

株式会社 小糸製作所

フリーダイヤル

0120-548-512

受付時間

9:00～17:00 (12:00～13:00、土・日・祝日除く)

ホームページ

<https://www.sp.koito.co.jp>